

# IPPNW 日本支部理事会 総会 広島県支部総会 開催される

(核戦争防止国際医師会議)

## 第7回 IPPNW北アジア・南アジア合同地域会議 in 広島に 向けて計画案を承認

広島県医師会常任理事・IPPNW国際副評議員 柳田実郎



IPPNW (International Physicians for the Prevention of Nuclear War — 核戦争防止国際医師会議) 日本支部 (JPPNW) の理事会・総会ならびに JPPNW 広島県支部総会が、平成21年4月25日(土)、広島医師会館で開催された。各議案が承認可決されるとともに、平成21年8月22日(土)～23日(日)に広島で行われる第7回 IPPNW 北アジア・南アジア合同地域会議の計画案が承認された。

### 日本支部理事会 (平成21年度第1回)

午後2時30分、松村誠 JPPNW 理事の司会で会は始まった。

まず碓井静照日本支部長が、米国のオバマ政権誕生をはじめとする、昨今の核軍縮に追い風となっている国際情勢に触れながら、本年8月に広島で行われる IPPNW 北アジア地域会議に、核兵器保有国であるインド・パキスタンの支部を中心とする南アジア地域諸支部の参加を受け入れ、合同地域会議という姿に変わった経緯や、南アジア地域を加える意義などについて、開会の挨拶 (別掲) をおこなった。

引き続き、出席者一人一人から自己紹介がおこなわれた後 (別掲の出席者一覧を参照)、碓井

支部長を議長に選出し、報告・協議事項に入った。

### 平成20年度 JPPNW 理事会第2回の議事録について

本年1月17日に、大阪府支部の主催によりシェラトン都ホテル大阪でおこなわれた第2回目の理事会 (移動理事会) について、その議事録が担当理事より説明された。

すなわち、本年3月29日の日本医師会代議員会に広島県医師会から動議として提出予定の「核兵器廃絶を求める決議案 (同代議員会ですでに議決された)」について、第7回 IPPNW 北アジア地域会議の準備状況について、日本政府とオーストラリア政府が中心となって立ち上げた「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」に

関するNGO意見交換会について、各支部からの提出議題について、黒澤満大阪女学院大学教授による特別講演「北朝鮮の核問題の現状」についてなどであった。

### J P P N W 総会への付議事項について

J P P N W 総会に提出される第1～7号議案(別掲)について、島筒志郎 J P P N W 理事と担当理事から説明があり、異議なく承認された(その内容は、総会の記事に詳述する)。

### 日本医師会の「核兵器廃絶に関する決議」について

日本医師会代議員会は、平成7年10月、当時広島県医師会長であった故福原照明先生の努力によって、「核実験反対・核兵器廃絶決議」をおこない、内閣総理大臣宛に決議書を送付したという歴史を持っている。しかしながら年月も経過しており、日医代議員会に再度「核兵器廃絶に関する決議案」を提出すべきではないかという要望が、京都府支部の浜広信先生などから繰り返し出されていた。今般、核問題を取り巻く国際情勢も変化してきていることもあり、昨年度より日医理事を務めている碓井支部長の努力により「核兵器廃絶を求める決議案」が本年3月29日の日医代議員会に動議として提出され、満場一致で決議された(別掲)。以上について担当理事より報告された。

### 第7回 I P P N W 北アジア・南アジア合同地域会議について

第7回 I P P N W 北アジア・南アジア合同地域会議について、プログラム案や準備状況(別掲)について片岡勝子 J P P N W 事務総長より、予算案(別掲)について担当理事より説明された。

すなわち、会場は広島国際会議場ヒマワリで同時通訳付。8月22日(土)は、午前中に学生会議を行い、13時から開会式と南・北アジア地域会議をおこない、15時から黒澤満大阪女学院大学教授(大阪大学名誉教授)の基調講演があり、それを引き継ぐ形で、片岡先生の司会で7名の演者によるシンポジウムが行われる。8月23日(日)は、9時から医学生の活動報告と南アジア地域セッションが行われ、11時40分からの特別講演の後、閉会式が行われる。特別講演の講師については、河野洋平国際軍縮協議連会長、藤原紀香女史、ジョセフ・ナイ次期駐日米国大使などに打診中であるが、未だ決定していないことなどであった。

また予算案については、本来モンゴルや北朝鮮の医師・医学生の旅費・宿泊費の支援があるのに加えて、今回は南アジア地域の発展途上国

からの医師・医学生に対する支援も必要なため、また同時通訳にも経費がかさむため、1,500万円近い予算を組んでおり、そのうちの550万円を発展途上国参加者の支援に充てる。収入としては、J P P N W 各府県支部から計110万円、広島市・長崎県市・大阪府医師会から計135万円をお願いする。日本医師会からは、毎年100万円の補助をいただいていたが、今回の会議の重要性に鑑み、500万円に増額していただくよう碓井支部長(日医理事)から要望しており、そのため広島県医師会も500万円支出する予定としている。日医からの500万円については、満額支給されないかもしれないことなどであった。

海外からの参加者については、モンゴル支部からの医師・顧問・医学生や中国支部からの医師については確定している(医学生については依頼中)が、韓国支部については未定であり、北朝鮮支部については昨今の情勢から考えて、参加できないかもしれない。南アジア地域については、インド支部からは医師数名と医学生が参加予定で、パキスタン・ネパール・バングラデシュ・スリランカの各支部にも参加依頼をおこなっていることなどであった。

### 最近の核兵器廃絶に関する動きについて

I P P N W 本部がオバマ米国大統領とメドベージェフロシア大統領宛に送った「核兵器のない世界に向けての医学的アピール」には、I P P N W 各国支部の代表をはじめとする多数の署名が付けられていたが、日本支部としては碓井支部長・広島県医師会長とともに河野修興広島大学医学部長らが署名をおこなった。日本政府とオーストラリア政府が中心となって立ち上げた「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」の共同議長である川口順子参議院議員とNGO代表との意見交換会に片岡先生が参加し、I P P N W のメインプロジェクトの I C A N (核兵器廃絶国際キャンペーン)の中で、核兵器禁止条約(案)や医薬品製造への高濃縮ウランの使用禁止などについて説明したと報告があった。

### 医学生からの報告・各支部からの近況報告・ウラン兵器の影響について

時間の関係で、総会で述べられることとなった。

### 日本放射線影響学会第52回大会について

「本年11月11日(水)～13日(金)に、放射線影響研究所主催により広島市南区民文化センターでおこなわれる日本放射線影響学会第52回大会では、特別企画『ヒロシマの平和活動・国際貢献の紹介』の中で、I P P N W や H I C A R E を紹介



しようと考え、ポスター展示なども計画しているが、I P P N W活動についてもランチョンセミナーで30分程度講演をお願いしたい。確井支部長を講師(案)として話を進めている。」と、大久保利晃 J P P N W理事(放影研理事長)から報告があった。

### 平成20年度 J P P N W移動理事会(2回目の理事会)について

昨年度の J P P N W移動理事会は、大阪府支部の主催で行っていただいた。本年度については、順番からすると長崎県支部か京都府支部などが考えられたが、長崎県支部からは、朝長万佐男支部長が長崎大学原医研教授を定年退官され長崎原爆病院長に就任されたため、大変多忙である旨が、京都府支部からは、浜先生が体調不良のため支部代表を高木隆郎先生に交代されたばかりのため、引き受けは極めて困難である旨が報告された。一方、懇親会の席でのことではあるが、岐阜県支部の小林博支部長(岐阜県医師会長)から「もし長崎県支部や京都府支部の引き受けが困難なら、岐阜県支部はいつでも移動理事会を引き受ける用意がある。」という心強い提案もいただいた。

以上の議題が報告・承認され、理事会は閉会した。

## 広島県支部総会

午後3時40分、松村先生の司会で開会。確井広島県支部長が議長に就き、議案として上程された平成19年度収支決算ならびに同監査の件、平成20年度事業報告ならびに収支中間報告の件、平成21年度の事業計画案ならびに収支予算案、および役員人事の件が島筒先生と担当理事より説明され、全会一致で全議案を原案通り可決して閉会した。

## 日本支部総会

午後4時、松村先生の司会で会は始まった。冒頭、確井支部長から挨拶があり、引き続いて、支部長が議長を務め、議事に入った。

### 各議案の承認

まず島筒先生と担当理事が、別掲の議案の詳細を説明し、各議案が全会一致で承認可決された。以下、その概略のみ説明する。

### 平成19年度の収支決算・同監査について

既に本年1月の J P P N W第2回理事会で承認されていた内容について、島筒先生から説明が、

兼山敦 J P P N W監事から監査報告が行われ、承認可決された。

### 平成20年度事業報告について

担当理事より、平成20年度 J P P N Wの理事会、総会、監事会および移動理事会について、J P P N W作業部会について、第7回 I P P N W北アジア地域会議準備委員会ならびに同準備小委員会について、I P P N W MedExプログラムについて、I P P N Wモンゴル支部のフラン・フリルスフ先生の H I C A R Eによる広島での研修について、核不拡散・核軍縮に関する国際委員会の川口共同議長への片岡先生の訪問ならびに N G Oの意見交換会出席について、I P P N W岐阜県支部での確井支部長と担当理事の講演について、近畿反核医師懇談会での担当理事の講演について、I P P N W本部からのオバマ米国大統領とメドベージェフロシア大統領への「核兵器のない世界に向けての医学的アピール」への署名について、第120回日医代議員会での「核兵器廃絶に関する決議」についてなどの概要が報告され、承認された。

### 平成20年度収支中間報告について

島筒先生より本年2月末現在の収支中間報告がなされた。すなわち、平成20年度は、地域会議や世界大会がない年であったため、また前年度のインドでの世界大会に対して広島県医師会と同常任理事会から500万円弱の寄付もあり、繰越金が増額となっていること。日医からの100万円は、前年度のインド大会への寄付金が年度をまたいで振り込まれたものであることなどの説明があり、承認可決された。

### 平成21年度事業計画案について

担当理事より、本年度の目玉は、何と言っても8月に広島で行われる第7回北アジア・南アジア合同地域会議であり、その成功に向けて一致協力することである。MedExプログラムをはじめとする例年通りの事業も、粛々と進めてゆくことなどの説明があり、承認可決された。

### 平成21年度収支予算案について

島筒先生より、本年度は、第7回北アジア・南アジア合同地域会議の会計に日本支部から250万円寄付するため、支援金・援助金・寄付金の項目が増額されているが、他は例年通りである旨などの説明があり、承認可決された。

### 役員人事について

まず担当理事より、本年3月末で J P P N W監事を退官された福田康彦先生の後任に、同じく県立広島病院の坂野堯先生をお願いしてはいかがかと提案し、承認された。

続いて碓井議長より、「横路先生、鎌田先生、片岡先生が広島大学を退官されてから、J P P N Wの役員に現役の広島大学教授が誰もおられない状態が続いている。I P P N Wを学術的にサポートし次世代に引き継いでゆくためには、大学の現職教授の関与が必要だと考える。規約にはJ P P N Wの理事は支部長が委嘱するとあるため、広島大学原爆放射線医科学研究所所長の神谷研二教授と広島大学医学部長の河野教授にJ P P N W理事就任をお願いし、快くお引き受けいただいた。」との報告がなされた。

### 日本医師会の「核兵器廃絶に関する決議」・第7回I P P N W北アジア・南アジア合同地域会議・最近の核兵器廃絶に関する動きについて

片岡先生と担当理事より理事会と同様な説明がなされ承認された。

#### 医学生からの報告について

広大医学部4年で広島支部学生代表(M I N C部長)代理の菅原聖子さんより、昨年度のMedExプログラムについて、ドイツ支部から派遣されたハノーバー医科大学4年のネスリン・ウクスルさんが、広島市立大学夏季集中講座「広島と平和」に出席し、広島大学病院などで研修を受けたことや、日本支部が派遣した広大医学部5年の高橋梨紗さんが、ベルリンのウィルヒョウ病院で実習し、ソーシャルプロジェクトなどに参加して平和学習をおこなったことなどについて報告され、第7回I P P N W北アジア・南アジア合同地域会議の学生会議について、その準備状況が説明された。

また、本年度のMedExプログラムでドイツ支部に派遣予定の広大医学部5年水野優M I N C前部長から、ドイツでの研修に向けた抱負と日本支部からの支援に対する謝意が述べられた。

#### 各支部からの報告について

まず、長崎県支部の三根真理子事務局長(長崎大学准教授)から、朝長長崎県支部長が長崎大学教授を定年退官となり長崎原爆病院長に就任となったため、大変多忙で本会に出席できなかったことや、これまで長崎大学中心に運営してきた長崎県支部を、長崎県・市医師会中心に変えるなど、組織改変が必要かもしれないとの報告があり、「本年度の移動理事会については、できるだけ長崎県支部でおこなえるよう、朝長支部長に相談する。」との追加がなされた。

京都府支部の三宅成恒副代表からは、浜先生が体調不良のため支部代表を高木隆郎先生に交代されたことや、同支部の活動について報告が

なされた後、湯川博士の後任教授田中正先生の著書「湯川秀樹とアインシュタイン」について、浜先生の推薦文を示しながら説明があった。

大阪府支部の小田徹也支部長からは、本年1月に大阪府支部の主催でおこなわれた移動理事会について、参加者への謝意が述べられ、同支部の活動としての劣化ウラン問題について言及があり、これに関して振津かつみ兵庫医科大学講師(広島県支部県外会員、ウラン兵器禁止を求める国際連合【I C B U W】評議員)から報告がある旨述べられた。

最後に岐阜県支部の小林支部長から、本年2月に同支部の主催により岐阜市でおこなわれたI P P N Wに関する講演会に、碓井支部長と担当理事を講師として招き、聴講した100名以上の会員から、「I P P N Wがどのような団体なのか初めて分かった」と好評であったことや、年に1度は岐阜県内の場所を変えて、同様の講演会をおこないたいので、碓井支部長や担当理事の協力を引き続きお願いしたい旨などが述べられた。

#### ウラン兵器の影響について

大阪府支部の推薦により、振津兵庫医大遺伝学教室講師から、放射毒性と化学毒性を持つ劣化ウラン弾による健康被害と、英国に本部を置くI C B U Wの活動について、国連第一委員会での「劣化ウラン兵器使用の影響に関する決議」や自らの論文に触れながら、短時間で説明があった。

碓井支部長の閉会の辞とともに、総会は滞りなく終了した。

## 懇親会

午後5時30分から、医師会館内で懇親会が行われた。県内外からの参加者や学生さん30名余りで、和気あいあいと談笑が続いた。

## I P P N W日本支部総会 支部長挨拶

I P P N W日本支部長 碓井 静 照

本日は年度始めのご多忙の中、I P P N W日本支部総会にご出席いただきましてありがとうございます。また遠路、長崎、岐阜、京都、大阪からもお集まりくださりまして厚くお礼を申しあげます。

8月の地域会議まで4ヶ月足らずとなりました。北アジア地域では今夏の地域会議で第7回

目を迎え、準備委員会では鋭意準備に努めておりましたところ、昨年世界大会を開催しましたインド支部から、南アジア地域も是非参加させて欲しい旨の申し出がありました。準備委員会で検討しました結果、提案を受け入れ、今夏の地域会議を「第7回IPPNW北アジア・南アジア合同地域会議」として開催することになりました。まず、このことをご報告させていただきます。

さて、この1月にオバマ大統領が誕生して以来、「核兵器のない世界」が非常に現実味を帯びてきました。

ご周知のように、核兵器に関する世界の状況は急展開を見せております。オバマ大統領は、包括的核実験禁止条約(CTBT)の批准、兵器用核分裂物質の生産禁止条約(カットオフ条約)の交渉開始などを明言、また、先だつてのプラハ演説では「核兵器を使った唯一の国として米国は行動する道義的責任がある」とまで述べています。

世界の核弾頭の95%以上(2万発以上)を保有する米国とロシアは、今年12月末で失効する第一次戦略兵器削減条約(START1)に代わって、核兵器を大幅削減する新条約を年内に締結することに合意し、核軍縮を優先課題として位置づけております。

一方、IPPNWは他の国際NGOである国際反核法律家協会(IALANA)や国際平和ビューロー(IPB)等と共に、「核兵器禁止

条約」に焦点を当て、来年5月の核不拡散条約(NPT)再検討会議に向けて運動を盛り上げておりますが、この3月23日にオバマ大統領とロシアのメドベージェフ大統領にあてて「核兵器のない世界へ向けての医学的アピール、核兵器禁止条約の交渉の時がきた」の書簡を、世界の著名な300名の医師の署名を付けて送りました。

また、世界医師会は昨年「核兵器に関するWMA声明」を採択、日本医師会はこの3月29日に「核兵器廃絶に関する決議」を採択しました。

このように世界中で、核兵器廃絶の機運がたかまるなか、冒頭申しましたように、IPPNW北アジア地域と南アジア地域が広島で一堂に会し、「We CAN核兵器廃絶：今こそ好機」のテーマのもと、核兵器廃絶アピールを世界に発信することは非常に意義深いと考えます。

平和は努力なくして得ることはできません。私たちIPPNW医師は、広島・長崎の惨劇が二度と繰り返されないために、核兵器の持つ残酷性、非人道性について、30年間世界に訴え続けてきました。オバマ大統領の言葉を再び引用しますと「あきらめることは簡単で、そして臆病なこと」です。市民の力、国際世論の一層の後押しを得て「核兵器なき世界」の実現に向けて被爆地の医師、IPPNW医師として一層努力していきたいと思っております。

簡単ではございますが、挨拶とさせていただきます。

### 税務相談室・融資相談室のご案内

本会の福祉活動の一環として、「税務相談室」及び、「融資相談室」を開設しております。無料ですのでご遠慮なくご利用ください。

記

#### 『税務相談室』

※医業税務、一人医療法人等について  
 と き 平成21年 6月 4日(木)、11日(木)、18日(木)  
 午後2時～午後5時(1人1時間程度)  
 ところ 広島医師会館内 5階会議室  
 担当者 中国税理士会 広島県支部派遣税理士  
 米今 喜作 清水 弘司

#### 『融資相談室』

※新規開業、事業拡張、事業承継等について  
 と き 平成21年 6月18日(木)  
 午後2時～午後5時(1人1時間程度)  
 ところ 広島医師会館内 5階会議室  
 担当者 金融機関 金融サービス(医療専門  
 チーム)担当者

予約申込先

〒733-8540 広島市西区観音本町1-1-1  
 広島県医師会経理課 TEL082-232-7211



## I P P N W日本支部（J P P N W）理事会

日 時： 平成21年4月25日(土)午後2時30分～3時30分

場 所： 広島医師会館 6階 第1会議室

### 次 第

1. 開会（司会進行：日本支部理事 松村誠）
  2. 日本支部長挨拶 碓井 静 照
  3. 出席者紹介
  4. 資料の説明・確認（事務局）
  5. 報告・協議事項
    - (1) 平成20年度移動理事会について（平成21年1月17日、大阪）について－柳田実郎国際副評議員
    - (2) J P P N W総会への付議事項について
      - 第1号議案 平成19年度（2007年度）収支決算書の件
      - 第2号議案 平成19年度（2007年度）決算書監査の件
      - 第3号議案 平成20年度（2008年度）事業報告の件
      - 第4号議案 平成20年度（2008年度）収支中間報告の件
      - 第5号議案 平成21年度（2009年度）事業計画案の件
      - 第6号議案 平成21年度（2009年度）収支予算案の件
      - 第7号議案 役員人事の件
    - (3) 日本医師会の「核兵器廃絶に関する決議」について－柳田国際副評議員
    - (4) 「第7回I P P N W北アジア・南アジア合同地域会議」について
      - ・プログラム案、宿泊ホテルについて－片岡勝子日本支部事務総長
      - ・予算案について－柳田国際副評議員
    - (5) 最近の核兵器廃絶に関する動き（オバマ米国大統領とメドベージェフロシア大統領への手紙、核不拡散・核軍縮に関する国際委員会、日本軍縮会議）－片岡日本支部事務総長
    - (6) 医学生からの報告について
    - (7) 各支部の近況報告について
    - (8) 「日本放射線影響学会第52回大会」におけるヒロシマの平和活動・国際貢献の紹介について
      - － 大久保利晃（I P P N W日本支部理事、放射線影響研究所理事長）
    - (9) ウラン兵器の影響について
      - － 振津かつみ（広島県支部県外会員、ウラン兵器禁止国際連合評議員、兵庫医科大学講師）
    - (10) その他
      - ・平成21年度J P P N W移動理事会について
  6. 閉会
- <その他同封資料> 平成20年度（2008年度）J P P N W報告書

### I P P N W 広島県支部総会

日 時：平成21年 4月25日(土) 午後 3時40分～ 4時  
場 所：広島医師会館 3F 健康教育室

#### 次 第

1. 開 会 (司会進行：広島県支部理事 松村誠)
2. 支部長挨拶 碓井静照
3. 議長選出
4. 議 事
  - 第1号議案 平成19年度(2007年度)収支決算の件
  - 第2号議案 平成19年度(2007年度)決算書監査の件
  - 第3号議案 平成20年度(2008年度)事業報告の件
  - 第4号議案 平成20年度(2008年度)収支中間報告の件
  - 第5号議案 平成21年度(2009年度)事業計画案の件
  - 第6号議案 平成21年度(2009年度)収支予算案の件
5. その他
6. 閉 会

### 核戦争防止国際医師会議 広島県支部

#### 平成19年度(2007年度)収支決算書 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

| 収 入     |           |           |           | 支 出         |           |           |           |
|---------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 科 目     | 予 算 額     | 収 入 額     | 比 較       | 科 目         | 予 算 額     | 支 出 額     | 比 較       |
| 会 費     | 2,700,000 | 2,548,500 | ▲ 151,500 | 日本支部会費      | 1,600,000 | 1,500,000 | ▲ 100,000 |
| 受 取 利 息 | 100       | 2,336     | 2,236     | 印刷製本費       | 30,000    | 12,600    | ▲ 17,400  |
| 寄 付 金   | 100       | 711,789   | 711,689   | 通信運搬費       | 200,000   | 149,704   | ▲ 50,296  |
| 雑 収 入   | 0         | 0         | 0         | 委 員 会 費     | 200,000   | 171,210   | ▲ 28,790  |
|         |           |           |           | 監 事 会 費     | 20,000    | 24,700    | 4,700     |
|         |           |           |           | 旅 費         | 200,000   | 0         | ▲ 200,000 |
|         |           |           |           | 交 通 費       | 50,000    | 55,552    | 5,552     |
|         |           |           |           | 研究・研修費      | 20,000    | 0         | ▲ 20,000  |
|         |           |           |           | 函 書 費       | 10,000    | 0         | ▲ 10,000  |
|         |           |           |           | 渉 外 費       | 50,000    | 0         | ▲ 50,000  |
|         |           |           |           | 消 耗 品 費     | 5,000     | 0         | ▲ 5,000   |
|         |           |           |           | 支援金・奨励金・寄付金 | 200,000   | 849,710   | 649,710   |
|         |           |           |           | 雑 費         | 5,000     | 4,040     | ▲ 960     |
| 小 計     | 2,700,200 | 3,262,625 | 562,425   | 小 計         | 2,590,000 | 2,767,516 | 177,516   |
| 前年度繰越金  | 1,173,522 | 1,183,048 | 9,526     | 次年度繰越金      | 1,283,722 | 1,678,157 | 394,435   |
| 合 計     | 3,873,722 | 4,445,673 | 571,951   | 合 計         | 3,873,722 | 4,445,673 | 571,951   |

#### < 貸借対照表 >

(平成20年3月31日)

|                 |            |
|-----------------|------------|
| (資産の部)          |            |
| 現金・預金           | 1,737,522円 |
| 未収入金            | 12,000円    |
| 合 計             | 1,749,522円 |
| (負債・資本の部)       |            |
| 未払金             | 71,365円    |
| 正味資産            | 1,678,157円 |
| 合 計             | 1,749,522円 |
| < 財産目録 >        |            |
| 現金・預金(広島銀行普通預金) | 1,737,522円 |
| 未収入金            | 12,000円    |
| 未払金             | 71,365円    |
| 差引正味財産          | 1,678,157円 |

#### I P P N W 広島県支部 平成19年度(2007年度)決算書監査

本決算書に関する諸帳簿および証憑書類を監査いたしたところ、正確妥当であることを認める。  
平成20年11月14日

I P P N W 広島県支部  
監事 福 永 晶 ㊟  
監事 森 田 博 方 ㊟

I P P N W 広島県支部  
支部長 碓 井 静 照 殿

**平成20年度 (2008年度) 収支中間報告書**  
(平成20年4月1日～平成21年2月28日)

| 取 入     |           |           | 支 出                   |           |           |
|---------|-----------|-----------|-----------------------|-----------|-----------|
| 科 目     | 予 算 額     | 収 入 額     | 科 目                   | 予 算 額     | 支 出 額     |
| 会 費     | 2,500,000 | 2,343,000 | 日本支部会費                | 1,500,000 | 1,330,500 |
| 受 取 利 息 | 100       | 1,445     | 印 刷 製 本 費             | 30,000    | 18,900    |
| 寄 付 金   | 100       | 28,669    | 通 信 運 搬 費             | 200,000   | 119,657   |
| 雑 収 入   | 0         | 0         | 委 員 会 費               | 200,000   | 192,220   |
|         |           |           | 監 事 会 費               | 20,000    | 24,490    |
|         |           |           | 旅 費                   | 200,000   | 80,860    |
|         |           |           | 交 通 費                 | 50,000    | 17,468    |
|         |           |           | 研 究 ・ 研 修 費           | 20,000    | 0         |
|         |           |           | 図 書 費                 | 10,000    | 0         |
|         |           |           | 渉 外 費                 | 50,000    | 0         |
|         |           |           | 消 耗 品 費               | 5,000     | 0         |
|         |           |           | 支 援 金 ・ 援 助 金 ・ 寄 付 金 | 200,000   | 0         |
|         |           |           | 雑 費                   | 5,000     | 3,515     |
| 小 計     | 2,500,200 | 2,373,114 | 小 計                   | 2,490,000 | 1,787,610 |
| 前年度繰越金  | 1,200,000 | 1,678,157 | 次年度繰越金                | 1,210,200 | 2,263,661 |
| 合 計     | 3,700,200 | 4,051,271 | 合 計                   | 3,700,200 | 4,051,271 |

< 貸 借 対 照 表 >

(平成21年2月28日)

(資産の部)

現金・預金 2,263,661円  
未 収 入 金 0円  
合 計 2,263,661円

(負債・資本の部)

未 払 金 0円  
正 味 資 産 2,263,661円  
合 計 2,263,661円

< 財 産 目 録 >

現金・預金 (広島銀行普通預金) 2,263,661円  
未 収 入 金 0円  
未 払 金 0円  
差 引 正 味 財 産 2,263,661円

**I P P N W 広 島 県 支 部**

**2009年度 (平成21年度) 事業計画 (案)**

1. J P P N W へ の 協 力 、 事 業 の 推 進
  - ・ 第7回 I P P N W 北 ア ジ ア ・ 南 ア ジ ア 合 同 地 域 会 議  
(2009年8月22日～23日、広島市)
  - ・ J P P N W 移 動 理 事 会
  - ・ 広 島 ・ 長 崎 の 原 爆 被 害 と 後 障 害 並 び に 核 兵 器 廃 絶 に 向 け て の 教 育
2. J P P N W 国 内 各 支 部 と の 連 携 協 力
3. 学 生 と 若 手 医 師 の 参 加 を 促 進
4. 関 係 機 関 へ の 情 報 提 供
5. そ の 他
  - ・ 国 内 外 で の 原 爆 展
  - ・ 劣 化 ウ ラ ン 弾 に つ い て の 研 究
  - ・ 核 兵 器 廃 絶 を 求 め る 赤 い リ ボ ン に つ い て



**核戦争防止国際医師会議  
広島県支部**

**平成21年度 (2009年度) 収支予算 (案)**

| 収 入     |           |           | 支 出                   |           |           |
|---------|-----------|-----------|-----------------------|-----------|-----------|
| 科 目     | 予 算 額     | 前年度予算額    | 科 目                   | 予 算 額     | 前年度予算額    |
| 会 費     | 2,500,000 | 2,500,000 | 日本支部会費                | 1,500,000 | 1,500,000 |
| 受 取 利 息 | 100       | 100       | 印 刷 製 本 費             | 30,000    | 30,000    |
| 寄 付 金   | 100       | 100       | 通 信 運 搬 費             | 200,000   | 200,000   |
|         |           |           | 委 員 会 費               | 200,000   | 200,000   |
|         |           |           | 監 事 会 費               | 20,000    | 20,000    |
|         |           |           | 旅 費                   | 200,000   | 200,000   |
|         |           |           | 交 通 費                 | 50,000    | 50,000    |
|         |           |           | 研 究 ・ 研 修 費           | 20,000    | 20,000    |
|         |           |           | 図 書 費                 | 10,000    | 10,000    |
|         |           |           | 渉 外 費                 | 50,000    | 50,000    |
|         |           |           | 消 耗 品 費               | 5,000     | 5,000     |
|         |           |           | 支 援 金 ・ 援 助 金 ・ 寄 付 金 | 500,000   | 200,000   |
|         |           |           | 雑 費                   | 5,000     | 5,000     |
| 小 計     | 2,500,200 | 2,500,200 | 小 計                   | 2,790,000 | 2,490,000 |
| 前年度繰越金  | 2,300,000 | 1,200,000 | 次年度繰越金                | 2,010,200 | 1,210,200 |
| 合 計     | 4,800,200 | 3,700,200 | 合 計                   | 4,800,200 | 3,700,200 |

**I P P N W 日 本 支 部 ( J P P N W ) 総 会**

日 時：平成21年 4月25日(土) 午後 4時～ 5時30分

場 所：広島医師会館 3階 健康教育室

1. 開 会 (司会進行：日本支部理事 松村誠)

2. 日本支部長挨拶 碓井静照

3. 議長選出

4. 議 長

第1号議案 平成19年度(2007年度)収支決算書の件

第2号議案 平成19年度(2007年度)決算書監査の件

第3号議案 平成20年度(2008年度)事業報告の件

第4号議案 平成20年度(2008年度)収支中間報告の件

第5号議案 平成21年度(2009年度)事業計画案の件

第6号議案 平成21年度(2009年度)収支予算案の件

第7号議案 役員人事の件

5. その他

①日本医師会の「核兵器廃絶に関する決議」について－柳田実郎国際副議員

②「第7回 I P P N W 北アジア・南アジア合同地域会議」について

・プログラム案、宿泊ホテルについて－片岡事務総長

・予算案について－柳田国際副議員

③最近の核兵器廃絶に関する動き(オバマ米国大統領とメドベージェフロシア大統領への手紙、核不拡散・核軍縮に関する国際委員会、日本軍縮会議－片岡事務総長)

④医学生からの報告について(合同地域会議準備状況、MedExプログラム等)

⑤各支部の近況報告について

⑥「日本放射線影響学会第52回大会」におけるヒロシマの平和活動・国際貢献の紹介について－

大久保利晃 日本支部理事、放射線影響研究所理事長

⑦ウラン兵器の影響について

－ 振津かつみ I P P N W 広島県支部県外会員、ウラン兵器禁止国際連合評議員、兵庫医科大学講師

6. 閉 会

<その他資料> 平成20年度(2008年度) J P P N W 報告書

核戦争防止国際医師会議  
日本支部

平成19年度 (2007年度) 収支決算書  
(平成19年 4月 1日～平成20年 3月31日)

単位：円

| 収 入     |           |            |           | 支 出                   |           |            |           |
|---------|-----------|------------|-----------|-----------------------|-----------|------------|-----------|
| 科 目     | 予 算 額     | 収 入 額      | 比 較       | 科 目                   | 予 算 額     | 支 出 額      | 比 較       |
| 会 費     | 4,300,000 | 4,662,000  | 362,000   | 本 部 会 費               | 1,400,000 | 1,428,722  | 28,722    |
| 受 取 利 息 | 100       | 6,565      | 6,465     | 旅 費 交 通 費             | 2,500,000 | 2,796,821  | 296,821   |
| 寄 付 金   | 100       | 6,050,000  | 6,049,900 | 通 信 運 搬 費             | 100,000   | 25,150     | ▲ 74,850  |
| 雑 収 入   | 10,000    | 0          | ▲ 10,000  | 消 耗 品 費               | 10,000    | 3,680      | ▲ 6,320   |
|         |           |            |           | 印 刷 製 本 費             | 750,000   | 642,600    | ▲ 107,400 |
|         |           |            |           | 図 書 費                 | 10,000    | 6,000      | ▲ 4,000   |
|         |           |            |           | 渉 外 費                 | 100,000   | 110,455    | 10,455    |
|         |           |            |           | 監 事 会 費               | 20,000    | 24,300     | 4,300     |
|         |           |            |           | 委 員 会 費               | 200,000   | 434,039    | 234,039   |
|         |           |            |           | 研 究 ・ 研 修 費           | 200,000   | 45,000     | ▲ 155,000 |
|         |           |            |           | 支 援 金 ・ 援 助 金 ・ 寄 付 金 | 1,500,000 | 5,390,668  | 3,890,668 |
|         |           |            |           | 雑 費                   | 50,000    | 37,035     | ▲ 12,965  |
| 小 計     | 4,310,200 | 10,718,565 | 6,408,365 | 小 計                   | 6,840,000 | 10,944,470 | 4,104,470 |
| 前年度繰越金  | 3,318,892 | 4,130,398  | 811,506   | 次年度繰越金                | 789,092   | 3,904,493  | 3,115,401 |
| 合 計     | 7,629,092 | 14,848,963 | 7,219,871 | 合 計                   | 7,629,092 | 14,848,963 | 7,219,871 |

< 貸借対照表 >

(平成20年 3月31日)

|                       |            |  |
|-----------------------|------------|--|
| (資産の部)                |            |  |
| 現金・預金                 | 5,004,426円 |  |
| 未収入金                  | 43,500円    |  |
| 合 計                   | 5,047,926円 |  |
| (負債・資本の部)             |            |  |
| 未払金                   | 1,143,433円 |  |
| 正味資産                  | 3,904,493円 |  |
| 合 計                   | 5,047,926円 |  |
| < 財産目録 >              |            |  |
| 現金・預金 (三菱東京UFJ銀行普通預金) | 5,004,426円 |  |
| 未収入金                  | 43,500円    |  |
| 未払金                   | 1,143,433円 |  |
| 差引正味財産                | 3,904,493円 |  |

I P P N W日本支部  
平成19年度 (2007年度) 決算書監査

本決算書に関する諸帳簿および証憑書類を監査いたしたところ、正確妥当であることを認める。  
平成20年11月14日

I P P N W日本支部  
監事 兼 山 敦 ㊟  
監事 福 田 康 彦 ㊟

I P P N W日本支部  
支部長 確 井 静 照 殿

平成20年度 (2008年度) 収支中間報告書  
(平成20年 4月 1日～平成21年 2月28日)

| 収 入     |           |           | 支 出                   |           |           |
|---------|-----------|-----------|-----------------------|-----------|-----------|
| 科 目     | 予 算 額     | 収 入 額     | 科 目                   | 予 算 額     | 支 出 額     |
| 会 費     | 4,500,000 | 4,204,500 | 本 部 会 費               | 1,400,000 | 1,283,100 |
| 受 取 利 息 | 100       | 6,153     | 旅 費 交 通 費             | 1,000,000 | 64,020    |
| 寄 付 金   | 100       | 1,049,773 | 通 信 運 搬 費             | 100,000   | 16,484    |
| 雑 収 入   | 0         | 0         | 消 耗 品 費               | 10,000    | 0         |
|         |           |           | 印 刷 製 本 費             | 750,000   | 756,000   |
|         |           |           | 図 書 費                 | 10,000    | 6,000     |
|         |           |           | 渉 外 費                 | 100,000   | 100,000   |
|         |           |           | 監 事 会 費               | 20,000    | 28,340    |
|         |           |           | 委 員 会 費               | 200,000   | 201,789   |
|         |           |           | 研 究 ・ 研 修 費           | 200,000   | 2,000     |
|         |           |           | 支 援 金 ・ 援 助 金 ・ 寄 付 金 | 1,500,000 | 433,940   |
|         |           |           | 雑 費                   | 50,000    | 7,305     |
| 小 計     | 4,500,200 | 5,260,426 | 小 計                   | 5,340,000 | 2,898,978 |
| 前年度繰越金  | 3,318,892 | 3,904,493 | 次年度繰越金                | 2,479,092 | 6,265,941 |
| 合 計     | 7,819,092 | 9,164,919 | 合 計                   | 7,819,092 | 9,164,919 |

## &lt; 貸借対照表 &gt;

(平成21年2月28日)

|                      |  |            |
|----------------------|--|------------|
| (資産の部)               |  |            |
| 現金・預金                |  | 6,265,941円 |
| 未収入金                 |  | 0円         |
| 合 計                  |  | 6,265,941円 |
| (負債・資本の部)            |  |            |
| 未払金                  |  | 0円         |
| 正味資産                 |  | 6,265,941円 |
| 合 計                  |  | 6,265,941円 |
| < 財産目録 >             |  |            |
| 現金・預金(三菱東京UFJ銀行普通預金) |  | 6,265,941円 |
| 未収入金                 |  | 0円         |
| 未払金                  |  | 0円         |
| 差引正味財産               |  | 6,265,941円 |

**I P P N W日本支部 ( J P P N W )**  
**2009年度(平成21年度)事業計画案**

1. 第7回 I P P N W北アジア・南アジア合同地域会議  
(2009年 8月22日～23日、広島市)
2. 北東アジア非核兵器地帯形成へ向けての活動
3. 放射線被曝者医療国際協力推進協議会(H I C A R E)及び長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(N A S H I M)との連携協力
4. I P P N W各国支部、国内各支部との交換交流・連携協力の促進
5. 医学生部会の活動支援
6. 広島・長崎の原爆被害と後障害並びに核兵器廃絶に向けての教育
7. その他
  - ・ J P P N W移動理事会
  - ・ 国内外での原爆展
  - ・ 劣化ウラン弾についての研究
  - ・ 核兵器廃絶を求める赤いリボンについて

**核戦争防止国際医師会議**  
**日本支部**

**平成21年度(2009年度)収支予算(案)**

| 収 入     |            |           | 支 出                   |            |           |
|---------|------------|-----------|-----------------------|------------|-----------|
| 科 目     | 予 算 額      | 前年度予算額    | 科 目                   | 予 算 額      | 前年度予算額    |
| 会 費     | 4,500,000  | 4,500,000 | 本 部 会 費               | 1,400,000  | 1,400,000 |
| 受 取 利 息 | 100        | 100       | 旅 費 交 通 費             | 1,000,000  | 1,000,000 |
| 寄 付 金   | 100        | 100       | 通 信 運 搬 費             | 100,000    | 100,000   |
| 雑 収 入   | 0          | 0         | 消 耗 品 費               | 10,000     | 10,000    |
|         |            |           | 印 刷 製 本 費             | 750,000    | 750,000   |
|         |            |           | 図 書 費                 | 10,000     | 10,000    |
|         |            |           | 渉 外 費                 | 100,000    | 100,000   |
|         |            |           | 監 事 会 費               | 20,000     | 20,000    |
|         |            |           | 委 員 会 費               | 200,000    | 200,000   |
|         |            |           | 研 究 ・ 研 修 費           | 200,000    | 200,000   |
|         |            |           | 支 援 金 ・ 援 助 金 ・ 寄 付 金 | 3,000,000  | 1,500,000 |
|         |            |           | 雑 費                   | 50,000     | 50,000    |
| 小 計     | 4,500,200  | 4,500,200 | 小 計                   | 6,840,000  | 5,340,000 |
| 前年度繰越金  | 7,000,000  | 4,300,000 | 次年度繰越金                | 4,660,200  | 3,460,200 |
| 合 計     | 11,500,200 | 8,800,200 | 合 計                   | 11,500,200 | 8,800,200 |



## 平成21年度 IPPNW日本支部理事会出席者

|         |         |    |  |
|---------|---------|----|--|
| 支 部 長   | 碓 井 静 照 | 広島 | 広島県医師会会長・IPPNW副会長（北アジア地域代表）              |
| 副 支 部 長 | 平 松 恵 一 | 広島 | 広島市医師会会長                                 |
| 副支部長代理  | 三 根 真理子 | 長崎 | 長崎大学医学部准教授・長崎県支部事務局担当<br>【朝長万左男長崎県支部長代理】 |
| 副支部長代理  | 三 宅 成 恒 | 京都 | 京都府支部副代表【高木隆郎支部長代理】                      |
| 副 支 部 長 | 小 田 徹 也 | 大阪 | 大阪府支部支部長                                 |
| 副 支 部 長 | 小 林 博   | 岐阜 | 岐阜県医師会会長                                 |
| 事 務 総 長 | 片 岡 勝 子 | 広島 | 広島大学名誉教授                                 |
| 国際副評議員  | 柳 田 実 郎 | 広島 | 広島県医師会常任理事                               |
| 顧 問     | 真 田 幸 三 | 広島 | 広島県医師会顧問・広島原爆障害対策協議会会長                   |
| 理 事     | 大久保 利 晃 | 広島 | 放射線影響研究所理事長                              |
| 理 事     | 鎌 田 七 男 | 広島 | 広島大学名誉教授・広島原爆被爆者援護事業団理事長                 |
| 理 事     | 神 谷 研 二 | 広島 | 広島大学原爆放射線医科学研究所教授・所長                     |
| 理 事     | 木 村 進 匡 | 広島 | 木村神経科内科クリニック院長                           |
| 理 事     | 島 筒 志 郎 | 広島 | 広島県医師会常任理事                               |
| 理 事     | 寺 岡 暉   | 広島 | 寺岡記念病院院長                                 |
| 理 事     | 檜 谷 義 美 | 広島 | 広島県医師会副会長                                |
| 理 事     | 松 村 誠   | 広島 | 広島県医師会常任理事                               |
| 理 事     | 渡 辺 晋   | 広島 | 大竹市医師会顧問                                 |
| 監 事     | 兼 山 敦   | 広島 | 広島県医師会監事                                 |
| オブザーバー  | 安 田 正 幸 | 大阪 | 大阪府支部副支部長                                |
| オブザーバー  | 鳥 澤 英 紀 | 岐阜 | 岐阜県医師会常務理事                               |
| オブザーバー  | 船 戸 崇 史 | 岐阜 | 岐阜県医師会常務理事                               |
| オブザーバー  | 井之川 廣 江 | 広島 | 広島県医師会常任理事                               |
| オブザーバー  | 木 下 三枝子 | 広島 | 広島市医師会理事                                 |
| オブザーバー  | 福 永 晶   | 広島 | 広島県医師会監事                                 |
| オブザーバー  | 堀 江 正 憲 | 広島 | 広島県医師会常任理事                               |
| オブザーバー  | 森 田 博 方 | 広島 | 広島市医師会監事                                 |
| オブザーバー  | 山 中 祐 介 | 広島 | 広島市医師会副会長                                |
| 医 学 生   | 菅 原 聖 子 | 広島 | 広島大学医学部4年【永田英恵MINC部長の代理】                 |
| 医 学 生   | 水 野 優   | 広島 | 広島大学医学部5年 MINC前部長                        |
| 事 務 局   | 野 島 秀 一 | 大阪 | 大阪府医師会事務局（IPPNW大阪府支部事務局）                 |
| 事 務 局   | 空 本 栄 二 | 広島 | 広島県医師会事務局局長                              |
| 事 務 局   | 遠 藤 英 史 | 広島 | 広島県医師会事務局次長                              |
| 事 務 局   | 杉 岡 英 生 | 広島 | 広島県医師会事務局学術研修課課長                         |
| 事 務 局   | 大 木 佐智代 | 広島 | 広島県医師会事務局（IPPNW日本支部事務局担当）                |
| 事 務 局   | 山 田 直 樹 | 広島 | 広島県医師会事務局                                |
| 事 務 局   | 山 田 昌 子 | 広島 | 広島県医師会事務局                                |
| 事 務 局   | 泉 智 明   | 広島 | 広島県医師会事務局                                |
| 事 務 局   | 長 江 直 美 | 広島 | 広島県医師会事務局（IPPNW日本支部事務局担当）                |

## JPPNW活動報告(平成20年4月～平成21年3月)

- (1) **I P P N W日本支部(J P P N W)理事会、広島県支部総会及び日本支部総会**  
日時:平成20年4月26日(土) 場所:広島医師会館  
・広島、長崎、京都、大阪、岐阜からの参加を得て、各議案が承認可決された。「第7回I P P N W北アジア地域会議」の開催地が広島に決定した。
- (2) **I P P N W日本支部(J P P N W)作業部会**
  - ①第1回作業部会 日時:平成20年7月10日(木) 場所:広島医師会館  
・「第18回I P P N W世界大会」(3月、インド)等の報告、および「第7回I P P N Wアジア地域会議」開催について協議を行った。  
・「第7回I P P N W北アジア地域会議」を2009年(平成21年)8月22日(土)～23日(日)、広島国際会議場にて開催することが決定した。
  - ②第2回作業部会 日時:平成20年9月29日(月) 場所:広島医師会館  
・G 8議長サミット関連行事、MedExプログラム(医学生短期交換留学)、およびI P P N W本部からの要望・連絡事項等について報告協議を行った。
- (3) **「第7回I P P N W北アジア地域会議」準備委員会及び小委員会**
  - ①第1回準備委員会 日時:平成20年9月29日(月) 場所:広島医師会館  
・当地域会議のテーマ、ポスター、参加国、スピーカー、宿泊ホテル等について協議を行った。
  - ②第1回小委員会 日時:平成20年11月12日(水) 場所:広島医師会館  
・プログラム概略、テーマ、基調講演、特別講演、シンポジウム、講師・スピーカー、学生会議等について協議を行った。  
・テーマは「We CAN 核兵器廃絶 今こそ好機!」にほぼ決定。
  - ③第2回小委員会 日時:平成21年2月17日(火) 場所:広島医師会館  
・プログラム、スピーカー、ポスター、共催、後援等について協議を行った。
  - ④第2回準備委員会 日時:平成21年4月3日(金) 場所:広島医師会館  
・インド支部からの申し出(北アジア地域と南アジア地域が合同で地域会議を開催)を受けて、当北アジア地域会議は「第7回I P P N W北アジア・南アジア合同地域会議」として開催することに決定。
- (4) **H I C A R Eとの連携協力**  
・モンゴル支部からアルハンガイ県総合病院のフラン・フリルスフ先生(放射線科)がH I C A R E研修で来広。平成20年7月9日～8月12日まで主に広島原医研で研修を受けた。
- (5) **I P P N W MedEx(医学生短期交換留学)プログラム**  
・受け入れ(平成20年7月22日～9月28日): ドイツ支部からネスリン・ウクスル(ハノーバー医科大学4年)が来広。7月28日～8月7日まで広島市立大学の夏季集中講座「広島と平和」に出席。8月8日～9月12日まで広島大学病院等で研修実習を行った。  
・派遣(8月1日～9月12日): 高橋梨紗(広島医学部5年)をドイツ支部に派遣。ベルリンのウィルヒョウ病院で実習、およびソーシャルプロジェクト等に参加し平和学習・活動を行った。
- (6) **I P P N W本部の要請に応じて「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」の川口順子共同議長を片岡勝子事務総長が訪問し、I P P N Wが提唱する核兵器禁止条約について説明等を行った。**  
日時:平成20年11月27日(木) 場所:参議院会館
- (7) **I P P N W広島県支部および日本支部(J P P N W)監事会**  
日時:平成20年11月14日(金) 場所:広島医師会館

出席者：広島県支部監事（福永晶、森田博方）、日本支部監事（兼山敦、福田康彦）、  
島筒志郎常任理事、柳田実郎常任理事、事務局 5名。

- ・平成19年度の I P P N W 広島県支部および日本支部監事会が開催され、それぞれの会計監査を行った。広島県支部および日本支部収支決算について正確妥当であることが監事 4名により認められた。

- (8) 「バグウォッシュ会議」 コアメンバー打ち合わせ（12月23日(火) 於：広島大学東京オフィス）  
「核不拡散・核軍縮に関する国際委員会」に関する川口共同議長と N G O の意見交換会（2月24日(火) 於：外務省）に片岡勝子事務総長が参加。
- (9) 平成20年度日本支部移動理事会・講演会の開催（大阪府支部担当）  
時：平成21年 1月17日(土) 場所：シェラトン都ホテル大阪  
・広島、大阪、長崎、岐阜、京都、三重から33名が参加。理事会後に講演会が開催された。  
演題：「北朝鮮の核問題の現状」  
講師：黒澤 満（大阪女学院大学教授、I P P N W 大阪府支部特別顧問）
- (10) 近畿反核医師懇談会 日時：平成21年 2月 1日(日) 場所：大阪府保険医協会  
・柳田国際副評議員が講演。  
演題：「動き出した北朝鮮被爆者支援について—北朝鮮訪問記」
- (11) I P P N W 岐阜県支部講演会  
日時：平成21年 2月28日(土) 場所：岐阜県医師会館  
・碓井支部長および柳田国際副評議員が講演。  
演題：「北朝鮮の情勢と I P P N W」
- (12) I P P N W の要請に応じて、オバマ米国大統領とメドベージェフロシア大統領に宛てた書簡「核兵器廃絶のない世界へ向けての医学的アピール：核兵器禁止条約の交渉の時が来た」への署名活動を行った。碓井日本支部長・広島県医師会長、医学部長、病院長等が署名。
- (13) 「核兵器廃絶に関する決議案」の採択を日本医師会に求め、平成21年 3月29日、第120回日本医師会定例代議員会で採択された。

<会員の皆様へ>

## 広島医師会館耐震改修工事を開始 皆様のご協力をお願い申し上げます

広島県医師会長 碓井 静 照

広島医師会館の耐震改修工事ですが、去る 3月16日より準備工事を開始しました。4月からは本格工事が始まり、完成は11月16日の予定となっております。

できるだけ注意を払いながらの工事とはなりますが、耐震改修工事の間中は騒音・振動が発生することがあり、また広島医師会館隣接の「駐車場」に大型クレーンを据え付けるため、駐車スペースの点で会員の皆さまにご迷惑をお掛けすることと存じますが、なにとぞご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※一部職員の駐車を外部に移動させ、会員の皆さまの駐車スペースを確保させていただいております。